

東北・田沢湖高原タツコ荘BC山スキー



T野

2023年12月29日～31

毎年恒例の年末の山スキー。今年は3年連続で田沢湖高原のタツコ荘ベース。何といたってもリーズナブルな料金と人数調整可能な大部屋、充実した設備、それに24時間は入れる温泉が魅力の宿で、年末はいつもここを選んでしまう。そして、年末になると積雪情報に一喜一憂するのもいつもの事である。そう、この辺りは豪雪地帯ではないので、年末は、まだ雪の量が少なく、いつもやきもきさせられるのだ。

それにしても今年は特にひどかった。田沢湖スキー場がオープンしたのが12/27、それもかき集めた積雪が55cmで何とか部分オープンしたに過ぎないというのが実情だ。網張スキー場も公称こそ70cmにはなっているが、やはり部分オープンなので、雪不足は否めないだろう。さらに、この先しばらくは気温が高めで寒気の流入はなく、31日は二つ玉低気圧で雨予報まででている。つまり、これ以上、雪が増える可能性はほとんどなく、状態が良くなることはない！！ということで、不安いっぱいの出発となる。

■写真上 最初はゲレンデを登る。

■写真中 森の妖精と一緒に！！

■写真下 氷結の森を歩く。



12/29 網張スキー場～犬倉山

東斜面×2本～網張スキー場

メンバー T野・N井・D山・K野・A原・T山・T中m・S口

前夜、雪のかけらもない東北道を



北上し、古川にある「道の駅おおさき」で仮眠。ここは昨年も利用させていただいたが、深夜のドライブでも東京から無理がなく到達でき、キレイで、翌日の行動も6時にここを出れば、網張スキー場周辺の山であれば、ほぼ丸1日遊べるので非常に都合がよいのだ。

29日は予定通りに6時に出発。盛岡ICで仙台から来た狩野ちゃんと合流して合計8名で網張スキー場に向かう。天気予報はまずまずで弱い西風ということで、少しでも積雪が多く風の影響を受けにくい東斜面ということで、今回は犬倉山東斜面を目指すことにする。(昨日、先発隊が滑って快適だったという報告が入っていたのもここを選んだ大きな理由でもある。)

スキー場は最上部のリフトが雪不足のため運休、2本目のリフトトップから9:50に出発した。ちなみに最上部のリフトが動いていないのは今回が初めてである。

ところで、今回、今までひとりスノボで参加して、我々が山に入っているときは、ゲレンデを滑っていたグッチが、何とスプリットボードとBC装備一式購入して、初めてBCツアーに参戦することになった。

Congratulation!!

■写真上 天気は良い!!

■写真中 滑りも良い!!

■写真下 登り返しも気持ち良い!!

きっとシールで新雪を歩ける快適さと、柔らかい雪を滑る気持ち良さを実感してもらえるであろう。最上部のリフトが停まっているので最初はゲレンデを登る。未圧雪なのでこれはこれ





で帰りが楽しみだ。半年ぶりのシールの感触を楽しみながら歩くが、やはり、春の雪と違って新雪を踏んで歩くシール登高はフカフカしていて気持ちがいい！！天気もこの時期にしてはかなり良く、稜線に出ると景色が開け、岩手山は雲に隠れているものの、付近の山々は姿を見せてくれて快適なスキーハイキングである。小雪とはいえ、この辺りは充分滑降可能な雪があるので、歩くほどにモチベーションが上がっていく。

11:00犬倉山山頂に到着、快適に滑降できそうな斜面を探すと、少し鎌倉森方面に歩いたところに東に落ちる白い斜面を見つけ、まずはここを滑ることにする。少し引かかる雪だが斜面は広いので、まずまず快適に標高差150mほど一気に滑る。2本目は少し北寄りのルートの方が快適そうなので、良さげな斜面を物色しつつハイクアップ。山頂直下から北東～東斜面を標高差約120m落とす。こちらの斜面の方が、雪質が良く滑りは快適であった。皆、楽しそうに滑ってくる。N井さんは豪快にすっ飛ばし、斜面の変わり目で勢い余って豪快に前方一回転！！ギャラリーと化していたメンバーから歓声上がる。



■写真上 白銀の姥倉山南斜面。

■写真中 犬倉山東斜面で一番快適だった斜面！！

■写真下 前方一回転1秒前のN井氏の勇姿！！

今回滑った斜面は、雪がもっとあれば、両ルートともプラス50m位は快適に落とせる斜面だが今年は異常な小雪のため、下部は地形が出てしまっていて快適に滑れそうもなかったので今回は無理をせずに気持ちよく滑れるところまでで止めておいた。



その甲斐あって概ね気持ちよく滑ることができ、メンバーも満足そう！！BC初参加のグッチも楽しそうに滑っていたので小雪の割には幸先の良い1日となった。

さて、いつも滑っているゲレンデ西側にあるサイドカントリーは、この小雪では使い物にならないと思うので、あとはゲレンデに戻るだけである。ただ、今回は最上部のゲレンデがクローズしているため、もう1本、オフピステを楽しむ。止まっているリフト下の斜面がノートラックで雪質・傾斜とも最高で超快適！！標高差約150m、極上の滑りを楽しんだ。こういう雪不足ゆえの恩恵もあるので来てみないとわからないものである。



網張周辺の山スキーエリアは、比較的手軽に楽しめるルートが多いので、この最終リフトはずっと動かさなくてもOK！！と個人的には思ってしまうが、それではスキー場としての魅力がなくなってしまうのでやはり商業的にはNGなのかな？

快適な滑降を終え、ゲレンデに出るとソロバン玉のような雪で、ところどころ雪が剥げていて非常に滑りづらい、今日は。山の方がよっぽど快適である。ゲレンデベースまで我慢の滑りをして今日は



終了！！

- 写真上 犬倉山バックに記念撮影。
- 写真中 タツコ荘で宴会！！
- 写真下 犬倉山東斜面の軌跡。

さて、おなかも減ったので「道の駅・あねっこ雫石」で食事。ここはメニューが豊富で質も高くお薦めだ。お腹を満たしたら、買い出しをしてタツコ荘へ。先発していたメンバーと合流。先発メンバーは、今日は乳頭山に行ったが、雪がなくなかなり苦労したようだ。話を聞いて明日の乳頭山(案)は消えた。まあ、明日の事は後ほど考えよう。温泉で疲れをいやし、宴会突入！！楽しい時間が始まった。



■コースタイム

2本目のリフトトップ (9:50)
～ (10:20) 稜線～ (11:00)
犬倉山 (11:20) ～東斜面滑降
～ (11:32) 1250m付近
(11:48) ～ (12:13) 1390m
付近 (12:33) ～北～東斜面滑
降～ (12:40) 1280m付近
(12:57) ～ (13:35) スキー
場トップ (13:47) ～
(14:17) スキー場ベース

12/30 網張スキー場～

大松倉山北東斜面×2本

～網張スキー場

メンバー T野・N井・D
山・K野・A原・T山・T中
m・S口・I崎・Y科・R佛

■写真上 大松倉山の登り。

■写真中 バックは姥倉山
(左)と犬倉山(右)。

■写真下 大松倉山山頂！！



昨日楽しめたので、再び網張スキー場ベースの山スキーをすることにして7:00前にタツコ荘を出発。今日は先発メンバー2名と、お試し参加で昨日の夜に合流したR佛さんを加えて11名で大松倉山を目指すことにする。今日も昨日ほどではないが、風も弱く穏やかな天気でゲレンデより上部は快適なスキーハイキングが楽しめそうだ。8:30頃網張スキー場に着くが、2本目のリフトが動くのが9:00からなのでしばしのんびり待機する。動き出したのを確認して出発。2本目のリフトトップを9:43に歩き出す。少しゲレンデを歩き、丸型の古い道標のある場所からゲレンデを離れ、左のツアーコースに入る。歩き



やすい快適なツアーコースを歩き、稜線手前で1本とり、稜線に上がると雲は多いものの昨日同様、視界は良く

付近の山々が望め、風も弱いので今日も快適なスキーハイキングが楽しめる。

主に、稜線の北側を滑る斜面を物色しながら緩やかに巻きながら登り、11:03大松倉山到着。準備して11:20、まずは北斜面に飛び込む。ところが雪質がイマイチで思ったより樹間も狭いので、東側にトラバース。北東に開けた斜面に出たのでここを標高差150mほど滑る。昨日同様、快適に滑れたが、下部は地形が出ていて滑っても楽しくなさそうなので1250m付近まで留める。ここも雪が多ければプラス50m位は快適に滑れると思う。(去年の年末は、問題なく1200mの沢床まで滑降を楽しんでいた。)

■写真上 大松倉山山頂！！

■写真中 大松倉山北東斜面！！

■写真下 北東斜面を快適に滑降！！



登り返して2本目もほぼ平行に北東斜面を標高差100mほど落とす。2本とも広いオープンバーンで短いながら快適な斜面で今日も満足。あとはのんびり登り返して、ゲレンデに向けて滑降！！トレース沿いの森の中の滑降だがこれもまた楽しい。ただ、こういう場所は斜面が緩すぎるのでスノボだとなかなか判断が難しい。上部の傾斜がほとんどない場所では、スプリット状態でシールを付けずに滑ってもらったが結構苦勞していた。スノボで滑れる傾斜になれば問題なく滑ってきたので、スノボの場合は滑るか歩くかがはつき



りしたルートが良いのだろう。

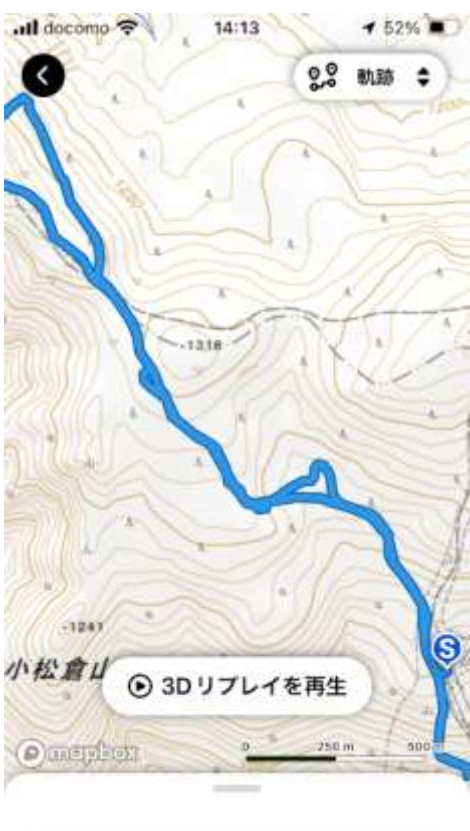
ゲレンデの戻れば昨日同様、ソロバン玉のゲレンデ滑降で最期を締めて、「道の駅 あねっ子雫石」でお食事！！昨日と違うメニューで今日も満足！！タツコ荘に戻ればいつもの時間が始まるのだった。

■コースタイム

2本目のリフトトップ
(9:43) ~ (10:23)
1300m付近 (10:36) ~ (11:03) 大松倉山
(11:20) ~北-北東面滑降~ (11:28) 1250m付近
(11:43) ~ (12:03) 1370m付近 (12:18) ~ (12:20) 1270m付近
(12:40) ~ (12:57) 稜線~ (14:00) ゲレンデベース

■写真上 大松倉山北東に開けるオープンバーンを滑る！！

■写真下 大松倉山北東斜面の軌跡。



12/31

悪天予報でモチベーションも低く、2日間楽しめたので今日のはんびり朝風呂に入って、盛岡で

美味しいものを食べてのんびり帰京。

今回、異常な雪不足でどうなるか不安であったが、暖冬ゆえ、気候は穏やかだったので、普段は烈風吹き荒れる稜線でも快適なスキーハイキングが楽しめ、ゲレンデ上部はクローズしていたので快適なおフピステとなっていたりして2日間充分に楽しむことができた。条件が悪くても工夫することが大事である。例えば、「視界がないなら森の中」、「強風なら風下のルート」、「雪が少なくても天気良ければ標高を上げよう！！」工夫次第できっと楽しい山スキーが楽しめるに違いない！！

でも、雨はお手上げだけど・・・。

ということで、メンバーの皆さん、お付き合いいただき有難うございました！！来年も山スキー、楽しみましょう！！